

2018 港区夏季テニス大会

主催 港区教育委員会 (一財)港区体育協会

主管 港区テニス連盟

大会役員 大会会長 堂山 幸男
ディレクター 岡山 静
レフェリー 武藤 洋子
大会運営係 もえてるチーム

日時 平成30年7月22日 am8:00~17:00

会場 芝浦テニスコート(オムニコート) 港区港南1-4-1
当日の連絡 090-1117-5121

種目 女子ダブルス

集合時間

No.4-5 17-18 31-32 45-46	の方は AM 7:50
No.6-7 23-24 33-34 49-50	の方は AM 8:10
No.9-10 21-22 37-38 47-48	の方は AM 8:40
No.11-12 15-16 39-40 43-44	の方は AM 9:10
No.2-3 25-26 29-30 51-52	の方は AM 9:30
No.8 19-20 35-36 53-54	の方は AM 9:50
No.13 14 41 42	の方は AM 10:20

上記以外の方は AM 10:50 までに受付を終了してください。

試合方法 トーナメント戦 Iセットマッチ(5ボールポイントタイブレークシステム) セルフジャッジ方式
(天候等により変更する場合があります)

表彰 1~3位(副賞)

その他

- ・試合球は参加者がダブルトップフォートイロ-2個入1缶を持参し、試合毎に対戦チーム同士で出し合い敗者がセットボールを、勝者が未開封を持ち帰る。
- ・試合前の練習は各サイド、サービス2本とする。
- ・けいれんやその他不測の事態が起きた場合は、日本テニス協会発行の「ルールブック」最新版に準じる。
- ・勝者はゲーム終了後、速やかにスコアカードを本部に届ける。

セルフジャッジについて(選手の義務)

- ・判定とコール
- (1) ネットより自分側に関する判定は、全て自分の責任である。
- (2) 判定とコール〔「アウト」「フォールト」等〕は瞬間的に、又大きな声とジェスチャーで行われなければならない。
- ・カウントのコール(サーバーの義務)
新しいポイント、新しいゲーム、新しいセットの始まる前には、サーバーは必ずレシーバーに聞こえるように大きな声でカウントをコールしなければならない。
- ・サービスのレット
レシーバーから見て、どう見てもサーバーがフットフォールトを犯しているとは判断したときには速やかにレフェリー(又はコートレフェリー)を呼び事情を説明して、善処してもらうことが出来る。(但し、コートを出るときには相手方の了承が必要である)

・試合が終了したら

勝者はスコアを大会本部に報告しなければならない。敗者はセットボールを持ち帰る。

・試合が終了したら

勝者はスコアを大会本部に報告しなければならない。セットボールは敗者が持ち帰る。